

図表22 新市街部(2分割)における全項目間の相関分析(無相関の検定) —江戸川区と横浜市—

判定	地域	地区 AREA	高齢化率	人口当床数	高齢人口当床数	性別	年齢階層	年齢(前後)	転入/市内	配偶者有無	就業有無	自己収入有無	仕送等有無	前同居者有無	現同居者有無	前同居形態	現同居形態	健康状態 M2	健康良好	前通院	現通院	病回数	病氣有無	介護者有無 M	家族理由	健康理由	仕事理由	住宅理由	生活環境理由	孤独感の有無	孤独感の前後比較	不安感の有無	不安感の前後比較	満足感の有無	満足感の前後比較		
地域	-																																				
地区 AREA3	-																																				
高齢化率	**		-			**																															
人口当床数	**		**	-		**																															
高齢人口当床数	**		**	**	-	**																															
性別						-																															
年齢階層	**					**	-																														
年齢(前後)	**					**	**																														
転入/市内	**		**	*		**	**																														
配偶者有無	*					**	**																														
就業有無	**					**	**																														
自己収入有無	**					**	**																														
仕送等有無	**		**	**	**	**	**																														
前同居者有無	**		**	**	**	**	**																														
現同居者有無	**		**	**	**	**	**																														
前同居形態	**		**	**	**	**	**	*																													
現同居形態	**		**	**	**	**	**	**																													
健康状態 M2	**	*			*	**	**	**																													
健康良好	**				*	**	**	**																													
前通院	**				*	**	**	**																													
現通院	**				*	**	**	**																													
病回数	**				*	**	**	**																													
病氣有無	**		**	**	**	**	**	*																													
介護者有無 M	*				*	**	**	**																													
家族理由	**	*	**	**	**	**	**	**	*																												
健康理由	**		**	**	**	**	**	**	*																												
仕事理由	**		*	**	**	**	**	**	*																												
住宅理由	**		*	**	**	**	**	**	*																												
生活環境理由	**		**	**	**	**	**	*																													
孤独感有無	**		**	**	**	**	**	*																													
孤独感の前後比較	**		**	**	**	**	**	*																													
不安感有無	**		**	**	**	**	**	*																													
不安感の前後比較	**		**	**	**	**	**	*																													
満足感有無	**		**	*	*	**	**	*																													
満足感の前後比較	**		**	**	**	**	**	*																													

注) *: 5%, **: 1%

注) 江戸川区については、横浜市の調査対象者と合わせて、転出者を除外した数値を分析対象とした。

図表23 江戸川区と横浜市の地域間差異と相関度の高い項目

項目	単相関	
地域	1.0000	**
人口当床数	0.7119	**
高齢人口当床数	0.6867	**
前同居者有無	0.3997	**
家族理由	0.3360	**
生活環境理由	0.2732	**
病気有無	0.1876	**
住宅理由	0.1810	**
仕事理由	0.1417	**
地区AREA3	0.1350	**
健康理由	0.1319	**
仕送等有無	0.1197	**
高齢化率	0.1063	**
地区AREA2	0.0844	**
現住居形態	0.0726	**
孤独感の前後比較	0.0473	*
不安感の前後比較	0.0389	*
現通院	0.0294	*
前住居形態	0.0293	
前通院	0.0207	
就業有無	0.0112	
介護者有無M	0.0040	
転入/市内	-0.0385	
性別	-0.0442	*
年齢(前後)	-0.0526	*
年齢階層	-0.0606	**
健康良否	-0.0732	**
健康状態M2	-0.0792	**
配偶者有無	-0.0851	**
自己収入有無	-0.0928	**
満足感の前後比較	-0.0936	**
現同居者有無	-0.1107	**
病気数	-0.1116	**
孤独感有無	-0.1253	**
満足感有無	-0.1550	**
不安感有無	-0.1649	**

注) 無相関の検定 *:危険率5%, **:危険率1%

注) 江戸川区については、横浜市の調査対象者と合わせて、転出者を除外した数値を分析対象とした。

図表24 地域別に見られる傾向(相対的傾向)

地 域	江戸川区	← →	横浜市	有意水準
人口当たり医療・介護ベッド数が	少ない	← →	多い	++++
高齢者人口当たり医療・介護ベッド数が	少ない	← →	多い	++++
移動前に同居者がいた人が	多い	← →	少ない	++++
家族の理由で移動した人が	多い	← →	少ない	++++
生活環境の理由で移動した人が	多い	← →	少ない	+++
現在病気のある人が	多い	← →	少ない	+++
住宅の理由で移動した人が	多い	← →	少ない	+++
不安感を感じている人が	多い	← →	少ない	+++
満足感を感じている人が	少ない	← →	多い	+++
仕事の理由で移動した人が	多い	← →	少ない	++
健康理由で移動した人が	多い	← →	少ない	++
孤独感を感じている人が	多い	← →	少ない	++
仕送り等を受けている人が	少ない	← →	多い	++
多くの病気を持っている人が	多い	← →	少ない	++
現在同居者のいる人が	少ない	← →	多い	++
高齢化率が	低い	← →	高い	++
移動前より満足感の増した人が	少ない	← →	多い	+
自己収入のある人が	少ない	← →	多い	+
配偶者のいる人が	少ない	← →	多い	+
健康状態の良い人が	少ない	← →	多い	+
現在の住居形態	自己所有が多い	← →	賃貸等が多い	+
アンケート解答者の年齢階層が	高い	← →	低い	+

++++ 0.3~
 +++ 0.15~0.3未満
 ++ 0.1~0.15未満
 + 1%有意差あり~0.1未満

図表25 地区間差異と相関度の高い項目 —江戸川区と横浜市—

<3分割の場合>			<2分割の場合>		
項目	単相関		項目	単相関	
地区AREA3	1.0000	**	地区AREA2	1.0000	**
地区AREA2	0.8450	**	地区AREA3	0.8450	**
高齢人口当床数	0.3812	**	高齢人口当床数	0.3629	**
地域	0.1350	**	地域	0.0844	**
住宅理由	0.0594	**	仕送等有無	0.0563	**
仕送等有無	0.0488	*	人口当床数	0.0530	*
前同居者有無	0.0389		仕事理由	0.0387	
人口当床数	0.0387		住宅理由	0.0173	
仕事理由	0.0292		前同居者有無	0.0143	
就業有無	-0.0049		就業有無	0.0078	
病気有無	-0.0088		健康状態M2	-0.0012	
生活環境理由	-0.0129		性別	-0.0034	
性別	-0.0137		現住居形態	-0.0041	
健康良否	-0.0166		家族理由	-0.0065	
孤独感の前後比較	-0.0188		健康良否	-0.0096	
家族理由	-0.0245		病気有無	-0.0155	
健康状態M2	-0.0247		病気数	-0.0165	
健康理由	-0.0269		孤独感有無	-0.0171	
現通院	-0.0306		生活環境理由	-0.0179	
孤独感有無	-0.0346		年齢階層	-0.0211	
年齢階層	-0.0358		満足感有無	-0.0229	
前通院	-0.0394		孤独感の前後比較	-0.0230	
病気数	-0.0422		前住居形態	-0.0241	
不安感有無	-0.0455	*	不安感有無	-0.0281	
年齢(前後)	-0.0502	*	現通院	-0.0340	
満足感の前後比較	-0.0508	*	年齢(前後)	-0.0359	
自己収入有無	-0.0534	*	前通院	-0.0365	
不安感の前後比較	-0.0537	*	介護者有無M	-0.0374	
現住居形態	-0.0618	**	満足感の前後比較	-0.0438	
介護者有無M	-0.0627	**	健康理由	-0.0503	*
前住居形態	-0.0649	**	自己収入有無	-0.0518	*
満足感有無	-0.0706	**	不安感の前後比較	-0.0698	**
配偶者有無	-0.0853	**	配偶者有無	-0.0736	**
現同居者有無	-0.1047	**	転入/市内	-0.0896	**
転入/市内	-0.1376	**	現同居者有無	-0.0940	**
高齢化率	-0.7871	**	高齢化率	-0.7001	**

注) 無相関の検定 *:危険率5%, **:危険率1%

注) 江戸川区については、横浜市の調査対象者と合わせて、転出者を除外した数値を分析対象とした。

図表26 地区別の平均的な傾向（相対的傾向） —江戸川区と横浜市—

地 区	旧市街部(1)←中間部(2)→新市街部(3)	有意水準
高齢化率が	高い ← → 低い	++++
高齢者人口当たり医療・介護ベッド数が	少ない ← → 多い	++++
市区内で移動した人が	多い ← → 少ない	+++
同居者のいる人が	少ない ← → 多い	+++
配偶者のいる人が	少ない ← → 多い	++
満足感を感じている人が	少ない ← → 多い	++ *
移動前の住居形態	借家等が多い ← → 持家が多い	+ *
介護をしてくれる人のいる人が	少ない ← → 多い	+ *
現在の住居形態	借家等が多い ← → 持家が多い	+ *
住宅事情で移動した人が	多い ← → 少ない	+ *
不安感が移動前より減少した人が	少ない ← → 多い	(+)
自己収入のある人が	少ない ← → 多い	(+)
満足感が移動前より増加した人が	少ない ← → 多い	(+) *
アンケート解答者の年齢階層が	高い ← → 低い	(+) *
仕送り等を受けている人が	少ない ← → 多い	(+)
不安感を感じている人が	多い ← → 少ない	(+) *

++++ 0.3～
 +++ 0.1～0.3未満
 ++ 0.07～0.1未満
 + 1%有意差あり～0.07未満
 (+) 5%有意差あり

* 地域を2分割した場合の分析では有意差(5%)がなくなる項目

(注) 2分割の場合、人口当たり医療・介護ベッド数は、5%で有意差有り(新市街地が多い)。

図表27 地区間差異と相関度の高い項目 —江戸川区—

<3分割の場合>

項目	単相関	
地区AREA3	1.0000	**
地区AREA2	0.8793	**
高齢人口当床数	0.5445	**
仕送等有無	0.0671	*
介護者有無M	0.0387	
健康理由	0.0231	
不安感有無	0.0117	
不安感の前後比較	0.0086	
自己収入有無	0.0068	
仕事理由	0.0054	
病気数	0.0053	
就業有無	0.0009	
健康良否	-0.0034	
住宅理由	-0.0035	
前住居形態	-0.0044	
健康状態M2	-0.0081	
孤独感の前後比較	-0.0194	
孤独感有無	-0.0216	
現住居形態	-0.0223	
満足感有無	-0.0237	
前同居者有無	-0.0257	
性別	-0.0274	
現通院	-0.0365	
現同居者有無	-0.0412	
満足感の前後比較	-0.0426	
前通院	-0.0456	
年齢階層	-0.0657	*
年齢(前後)	-0.0712	*
病気有無	-0.0756	*
生活環境理由	-0.0761	*
配偶者有無	-0.0809	*
転入/市内	-0.0952	**
家族理由	-0.1148	**
人口当床数	-0.5947	**
高齢化率	-0.9768	**

<2分割の場合>

項目	単相関	
地区AREA2	1.0000	**
地区AREA3	0.8793	**
高齢人口当床数	0.1750	**
不安感有無	0.0725	*
介護者有無M	0.0693	*
病気数	0.0573	
現住居形態	0.0519	
仕送等有無	0.0441	
仕事理由	0.0325	
不安感の前後比較	0.0309	
健康状態M2	0.0176	
前住居形態	0.0138	
健康良否	0.0100	
就業有無	0.0100	
孤独感有無	0.0058	
住宅理由	0.0046	
満足感有無	-0.0002	
満足感の前後比較	-0.0054	
自己収入有無	-0.0056	
性別	-0.0074	
現同居者有無	-0.0176	
前同居者有無	-0.0278	
孤独感の前後比較	-0.0278	
健康理由	-0.0294	
前通院	-0.0479	
現通院	-0.0493	
年齢階層	-0.0559	
転入/市内	-0.0568	
家族理由	-0.0623	
年齢(前後)	-0.0671	*
配偶者有無	-0.0742	*
生活環境理由	-0.0759	*
病気有無	-0.0890	**
人口当床数	-0.7227	**
高齢化率	-0.8316	**

注) 無相関の検定 * :危険率5% , ** :危険率1%

注) 江戸川区については、横浜市の調査対象者と合わせて、転出者を除外した数値を分析対象とした。

図表28 江戸川区の地区別に見られる傾向(相対的傾向)

<3分割の場合>

地 区	旧市街区(1)←中間区(2)→新市街区(3)	有意水準
高齢化率が	高い ← → 低い	++++
人口当たり医療・介護ベッド数が	多い ← → 少ない	++++
高齢者人口当たり医療・介護ベッド数が	少ない ← → 多い	++++
家族の理由で移動した人が	少ない ← → 多い	++
区内移動より区外からの転入が	多い ← → 少ない	++
配偶者のいる人が	少ない ← → 多い	(+)
生活環境の理由で移動した人が	少ない ← → 多い	(+)
病気のある人が	少ない ← → 多い	(+)
アンケート解答者が年齢階層の高い人が	多い ← → 少ない	(+)
仕送り等を受けている人が	少ない ← → 多い	(+)

<2分割の場合>

地 区	旧市街区(1)← →新市街区(2)	有意水準
高齢化率が	高い ← → 低い	++++
人口当たり医療・介護ベッド数が	多い ← → 少ない	++++
高齢者人口当たり医療・介護ベッド数が	少ない ← → 多い	+++
病気のある人が	少ない ← → 多い	+
生活環境の理由で移動した人が	少ない ← → 多い	(+)
配偶者のいる人が	少ない ← → 多い	(+)
不安感をもつ人が	少ない ← → 多い	(+)
介護をしてくれる人のいる人が	多い ← → 少ない	(+)
アンケート解答者が年齢階層の高い人が	多い ← → 少ない	(+)

++++ 0.3~
 +++ 0.15~0.3未満
 ++ 0.095~0.15未満
 + 1%有意差あり~0.095未満
 (+) 5%有意差あり
 0 有意差なし

図表29 地区間差異と相関度の高い項目 —横浜市—

<3分割の場合>			<2分割の場合>		
項目	単相関		項目	単相関	
地区AREA3	1.0000	**	地区AREA2	1.0000	**
地区AREA2	0.8192	**	地区AREA3	0.8192	**
高齢人口当床数	0.4064	**	高齢人口当床数	0.5288	**
人口当床数	0.0746	**	人口当床数	0.2079	**
住宅理由	0.0601	*	仕送等有無	0.0476	
仕事理由	0.0216		仕事理由	0.0278	
仕送等有無	0.0144		年齢階層	0.0118	
性別	0.0051		就業有無	0.0052	
年齢階層	-0.0004		性別	0.0049	
就業有無	-0.0110		病氣有無	-0.0001	
病氣有無	-0.0111		住宅理由	-0.0014	
前同居者有無	-0.0114		健康状態M2	-0.0052	
健康良否	-0.0118		年齢(前後)	-0.0058	
健康状態M2	-0.0213		生活環境理由	-0.0129	
年齢(前後)	-0.0222		家族理由	-0.0146	
孤独感有無	-0.0249		健康良否	-0.0154	
孤独感の前後比較	-0.0251		前同居者有無	-0.0188	
生活環境理由	-0.0259		孤独感有無	-0.0226	
現通院	-0.0336		孤独感の前後比較	-0.0236	
家族理由	-0.0380		満足感有無	-0.0247	
満足感の前後比較	-0.0407		現通院	-0.0284	
前通院	-0.0407		前通院	-0.0324	
病氣数	-0.0502		現住居形態	-0.0369	
不安感有無	-0.0510		前住居形態	-0.0451	
配偶者有無	-0.0719	**	病氣数	-0.0500	
満足感有無	-0.0765	**	満足感の前後比較	-0.0596	*
自己収入有無	-0.0850	**	配偶者有無	-0.0632	*
健康理由	-0.0871	**	不安感有無	-0.0664	*
不安感の前後比較	-0.0921	**	自己収入有無	-0.0773	**
現住居形態	-0.0988	**	健康理由	-0.0802	**
前住居形態	-0.1021	**	介護者有無M	-0.1069	**
介護者有無M	-0.1337	**	転入/市内	-0.1073	**
現同居者有無	-0.1357	**	不安感の前後比較	-0.1228	**
転入/市内/転出	-0.1617	**	現同居者有無	-0.1416	**
高齢化率	-0.6630	**	高齢化率	-0.6243	**

注) 無相関の検定 * :危険率5% , ** :危険率1%

図表30 横浜市の地区別に見られる傾向(相対的傾向)

地 区	東/中央部(1)←南西部(2)→北西部(3) (旧市街部) (中間部) (新市街部)			有意水準	
		← →			
高齢化率が	高い	← →	低い	++++	
高齢者人口当たり医療・介護ベッド数が	少ない	← →	多い	++++	
市内で移動した人が	多い	← →	少ない	+++	
同居者のいる人が	少ない	← →	多い	++	
介護者等のいる人が	少ない	← →	多い	++	
移動前の住居形態	借家等が多い	← →	持家が多い	++	*
現在の住居形態	借家等が多い	← →	持家が多い	++	*
不安感が移動前より減少した人が	少ない	← →	多い	+	
健康理由で移動した人が	少ない	← →	多い	+	
自己収入のある人が	少ない	← →	多い	+	
現在の日常生活で満足している人が	少ない	← →	多い	+	*
人口当たり医療・介護ベッド数が	少ない	← →	多い	+	
配偶者のいる人が	少ない	← →	多い	+	
住宅事情で移動した人が	多い	← →	少ない	(+)	*

++++ 0.3~
 +++ 0.15~0.3未満
 ++ 0.095~0.15未満
 + 1%有意差あり~0.095未満
 (+) 5%有意差あり
 0 有意差なし

* 地域を2分割した場合の分析では有意差(5%)がなくなる項目

図表31 健康状態(M2)と相関度の高い項目 —江戸川区と横浜市—

項目	単相関	
健康状態M2	1.0000	**
健康良否	0.8584	**
病気数	0.4013	**
満足感有無	0.2554	**
孤独感有無	0.2496	**
不安感有無	0.2458	**
不安感の前後比較	0.1495	**
年齢階層	0.1431	**
就業有無	0.1378	**
年齢(前後)	0.1122	**
仕事理由	0.0977	**
満足感の前後比較	0.0893	**
孤独感の前後比較	0.0842	**
自己収入有無	0.0656	**
現住居形態	0.0572	**
介護者有無M	0.0489	*
性別	0.0307	
配偶者有無	0.0287	
住宅理由	0.0257	
前住居形態	0.0253	
仕送等有無	0.0226	
転入/市内	0.0072	
高齢化率	0.0054	
地区AREA2	-0.0012	
家族理由	-0.0071	
生活環境理由	-0.0104	
現同居者有無	-0.0196	
前同居者有無	-0.0223	
地区AREA3	-0.0247	
人口当床数	-0.0459	*
高齢人口当床数	-0.0491	*
地域	-0.0792	**
健康理由	-0.2402	**
前通院	-0.2515	**
現通院	-0.2823	**
病気有無	-0.3728	**

注) 無相関の検定 *:危険率5%, **:危険率1%

注) 江戸川区については、横浜市の調査対象者と合わせて、転出者を除外した数値を分析対象とした。

図表32 健康状態(M2)と相関度の高い項目

<江戸川区の場合>

項目	単相関	
健康状態M2	1.0000	**
健康良否	0.8650	**
病気数	0.3728	**
不安感有無	0.2378	**
孤独感有無	0.2291	**
満足感有無	0.2084	**
就業有無	0.2016	**
不安感の前後比較	0.1405	**
仕事理由	0.1096	**
満足感の前後比較	0.0982	**
年齢階層	0.0923	**
介護者有無M	0.0692	*
年齢(前後)	0.0635	*
自己収入有無	0.0504	
現住居形態	0.0487	
前住居形態	0.0456	
仕送等有無	0.0435	
住宅理由	0.0379	
性別	0.0372	
孤独感の前後比較	0.0340	
地区AREA2	0.0176	
高齢化率	0.0148	
転入/市内	0.0036	
配偶者有無	0.0026	
生活環境理由	0.0016	
前同居者有無	-0.0046	
地区AREA3	-0.0081	
家族理由	-0.0111	
人口当床数	-0.0213	
現同居者有無	-0.0373	
高齢人口当床数	-0.0453	
前通院	-0.1984	**
現通院	-0.2286	**
健康理由	-0.2419	**
病気有無	-0.2839	**

<横浜市の場合>

項目	単相関	
健康状態M2	1.0000	**
健康良否	0.8512	**
病気数	0.4106	**
満足感有無	0.2776	**
孤独感有無	0.2502	**
不安感有無	0.2302	**
年齢階層	0.1766	**
不安感の前後比較	0.1627	**
年齢(前後)	0.1460	**
孤独感の前後比較	0.1246	**
仕事理由	0.1136	**
就業有無	0.0950	**
満足感の前後比較	0.0725	*
現住居形態	0.0719	*
自己収入有無	0.0663	*
住宅理由	0.0435	
家族理由	0.0410	
配偶者有無	0.0384	
介護者有無M	0.0350	
仕送等有無	0.0258	
前同居者有無	0.0237	
人口当床数	0.0215	
生活環境理由	0.0195	
性別	0.0193	
前住居形態	0.0185	
高齢人口当床数	0.0168	
高齢化率	0.0125	
転入/市内	0.0057	
地区AREA2	-0.0052	
現同居者有無	-0.0203	
地区AREA3	-0.0213	
健康理由	-0.2249	**
前通院	-0.2859	**
現通院	-0.3155	**
病気有無	-0.4164	**

注) 無相関の検定 *:危険率5%, **:危険率1%

注) 江戸川区については、横浜市の調査対象者と合わせて、転出者を除外した数値を分析対象とした。

図表33 地域別に見られる健康状態が良好な人の傾向

地 域	江戸川区	横浜市
病気数が少ない	++++	++++
病気をもっていない	+++	++++
現在通院していない	+++	++++
孤独感を感じない	+++	+++
満足感を感じている	+++	+++
不安感を感じない	+++	+++
移動は健康のためではない	+++	+++
移動前に通院していなかった	++	+++
年齢階層が高い	+	++
移動して不安感が減少した	0	++
移動して孤独感が減少した	0	++
移動して満足感が増した	+	(+)
仕事のため移動	0	+
就業している	0	+
介護をしてくれる人がいる	(+)	0
住居を所有している	0	(+)
自己収入がある	0	(+)

++++ 0.3 ~
 +++ 0.2~0.3未満
 ++ 0.12~0.2未満
 + 1%有意差あり~0.12未満
 (+) 5%有意差あり
 0 有意差なし

図表34 健康状態(M2)と相関度の高い項目の地区間の比較 —江戸川区と横浜市—

<旧市街部の場合>

項目	単相関	
健康状態M2	1.0000	**
健康良否	0.8592	**
病気数	0.4229	**
孤独感有無	0.2730	**
満足感有無	0.2541	**
不安感有無	0.2348	**
不安感の前後比較	0.1342	**
就業有無	0.1168	**
満足感の前後比較	0.1086	**
孤独感の前後比較	0.1029	*
年齢階層	0.0830	
仕送等有無	0.0677	
自己収入有無	0.0648	
年齢(前後)	0.0532	
介護者有無M	0.0407	
高齢化率	0.0308	
仕事理由	0.0307	
現住居形態	0.0210	
前住居形態	0.0126	
家族理由	0.0092	
転入/市内	0.0086	
住宅理由	0.0081	
配偶者有無	-0.0004	
生活環境理由	-0.0088	
現同居者有無	-0.0169	
前同居者有無	-0.0202	
性別	-0.0257	
人口当床数	-0.0556	
地域	-0.0557	
高齢人口当床数	-0.0648	
健康理由	-0.1941	**
前通院	-0.2294	**
現通院	-0.2347	**
病気有無	-0.3671	**

<中間部の場合>

項目	単相関	
健康状態M2	1.0000	**
健康良否	0.8614	**
病気数	0.4202	**
不安感有無	0.2809	**
満足感有無	0.2696	**
孤独感有無	0.2331	**
不安感の前後比較	0.2287	**
年齢階層	0.1804	**
孤独感の前後比較	0.1282	**
年齢(前後)	0.1236	**
就業有無	0.1135	**
性別	0.0999	*
自己収入有無	0.0991	*
仕事理由	0.0898	*
介護者有無M	0.0878	*
満足感の前後比較	0.0843	
配偶者有無	0.0610	
現住居形態	0.0489	
住宅理由	0.0251	
前住居形態	0.0203	
転入/市内	-0.0181	
前同居者有無	-0.0282	
仕送等有無	-0.0316	
家族理由	-0.0323	
現同居者有無	-0.0353	
高齢人口当床数	-0.0654	
人口当床数	-0.0779	
高齢化率	-0.0959	
生活環境理由	-0.1037	*
地域	-0.1171	**
健康理由	-0.2568	**
前通院	-0.2770	**
現通院	-0.3016	**
病気有無	-0.3970	**

<新市街部の場合>

項目	単相関	
健康状態M2	1.0000	**
健康良否	0.8546	**
病気数	0.3765	**
満足感有無	0.2333	**
不安感有無	0.2193	**
孤独感有無	0.2170	**
仕事理由	0.1890	**
就業有無	0.1712	**
年齢階層	0.1669	**
年齢(前後)	0.1561	**
不安感の前後比較	0.1038	**
現住居形態	0.0878	*
満足感の前後比較	0.0769	*
生活環境理由	0.0552	
孤独感の前後比較	0.0412	
自己収入有無	0.0397	
住宅理由	0.0318	
性別	0.0242	
配偶者有無	0.0227	
介護者有無M	0.0225	
前住居形態	0.0207	
仕送等有無	0.0204	
転入/市内	0.0076	
前同居者有無	-0.0051	
家族理由	-0.0211	
高齢化率	-0.0290	
現同居者有無	-0.0303	
人口当床数	-0.0373	
高齢人口当床数	-0.0410	
地域	-0.0593	
前通院	-0.2593	**
健康理由	-0.2841	**
現通院	-0.3279	**
病気有無	-0.3742	**

注) 無相関の検定 * :危険率5%, ** :危険率1%

注) 江戸川区については、横浜市の調査対象者と合わせて、転出者を除外した数値を分析対象とした。

図表35 地区別に見られる健康状態が良好な人の傾向（相対的傾向）

地 区	旧市街部	中間部	新市街部
病気数が少ない	++++	++++	+++
病気をもっていない	+++	+++	+++
孤独感を感じない	+++	+++	++
満足感を感じている	+++	+++	++
現在通院していない	++	+++	+++
移動前に通院していなかった	++	+++	+++
移動は健康のためではない	++	+++	+++
不安感を感じない	++	+++	++
年齢階層が高い	0	++	++
移動して不安感が減少した	+	++	+
就業している	+	+	++
仕事のため移動	0	(+)	++
移動して満足感が増した	+	0	(+)
移動して孤独感が減少した	(+)	+	0
横浜市に住んでいる	0	+	0
介護をしてくれる人がいる	0	(+)	0
自己収入がある	0	(+)	0
男である	0	(+)	0
移動は生活環境理由のためではない	0	(+)	0
住居を所有している	0	0	(+)

++++ 0.4 ~
 +++ 0.25~0.4未満
 ++ 0.15~0.25未満
 + 1%有意差あり~0.15未満
 (+) 5%有意差あり
 0 有意差なし

図表36 満足感の有無と相関度の高い項目 —江戸川区と横浜市—

項目	単相関	
満足感有無	1.0000	**
孤独感有無	0.3902	**
不安感有無	0.2953	**
不安感の前後比較	0.2591	**
健康状態M2	0.2554	**
健康良否	0.2516	**
孤独感の前後比較	0.2094	**
介護者有無M	0.1665	**
現住居形態	0.1309	**
満足感の前後比較	0.1303	**
病気数	0.1213	**
前住居形態	0.0895	**
自己収入有無	0.0723	**
現同居者有無	0.0698	**
配偶者有無	0.0668	**
就業有無	0.0373	
転入/市内	0.0364	
生活環境理由	0.0269	
年齢(前後)	0.0101	
年齢階層	0.0037	
高齢化率	0.0018	
性別	-0.0022	
仕送等有無	-0.0128	
仕事理由	-0.0219	
家族理由	-0.0221	
地区AREA2	-0.0229	
住宅理由	-0.0281	
現通院	-0.0301	
健康理由	-0.0335	
前同居者有無	-0.0356	
前通院	-0.0437	
地区AREA3	-0.0706	**
人口当床数	-0.0841	**
高齢人口当床数	-0.0882	**
病気有無	-0.0987	**
地域	-0.1550	**

注) 無相関の検定 *:危険率5%, **:危険率1%

注) 江戸川区については、横浜市の調査対象者と合わせて、転出者を除外した数値を分析対象とした。

図表37 満足感の有無と相関度の高い項目

<江戸川区の場合>

項目	単相関	
満足感有無	1.0000	**
孤独感有無	0.2755	**
満足感の前後比較	0.2460	**
健康状態M2	0.2084	**
健康良否	0.1994	**
現住居形態	0.1993	**
不安感の前後比較	0.1969	**
介護者有無M	0.1735	**
不安感有無	0.1536	**
前住居形態	0.1245	**
現同居者有無	0.0804	*
孤独感の前後比較	0.0758	*
前同居者有無	0.0747	*
住宅理由	0.0744	
生活環境理由	0.0740	
就業有無	0.0699	
配偶者有無	0.0533	
自己収入有無	0.0502	
転入/市内	0.0182	
仕送等有無	0.0168	
病気数	0.0162	
高齢化率	0.0152	
家族理由	0.0067	
地区AREA2	-0.0002	
現通院	-0.0019	
人口当床数	-0.0163	
年齢(前後)	-0.0183	
地区AREA3	-0.0237	
仕事理由	-0.0284	
年齢階層	-0.0313	
前通院	-0.0340	
病気有無	-0.0373	
高齢人口当床数	-0.0427	
健康理由	-0.0434	
性別	-0.0618	

<横浜市の場合>

項目	単相関	
満足感有無	1.0000	**
孤独感有無	0.4530	**
不安感有無	0.3528	**
孤独感の前後比較	0.3140	**
不安感の前後比較	0.3125	**
健康良否	0.2791	**
健康状態M2	0.2776	**
介護者有無M	0.1654	**
病気数	0.1637	**
現住居形態	0.1278	**
前住居形態	0.0860	**
生活環境理由	0.0618	*
自己収入有無	0.0614	*
配偶者有無	0.0540	
現同居者有無	0.0508	
転入/市内	0.0463	
人口当床数	0.0408	
家族理由	0.0381	
高齢化率	0.0293	
高齢人口当床数	0.0286	
比満足感	0.0270	
仕事理由	0.0203	
性別	0.0189	
就業有無	0.0174	
年齢(前後)	0.0145	
前同居者有無	0.0117	
年齢階層	0.0101	
健康理由	0.0038	
仕送等有無	-0.0044	
地区AREA2	-0.0247	
現通院	-0.0461	
前通院	-0.0476	
住宅理由	-0.0517	
地区AREA3	-0.0765	**
病気有無	-0.0921	**

注) 無相関の検定 *：危険率5%，**：危険率1%

注) 江戸川区については、横浜市の調査対象者と合わせて、転出者を除外した数値を分析対象とした。

図表38 地域別に見られる日常生活に満足している人の傾向

地 域	江戸川区	横浜市
孤独感を感じない	+++	++++
移動して不安感が減少した	+++	++++
不安感を感じない	++	++++
移動して孤独感が減少した	(+)	++++
健康状態は良好である	+++	+++
住居を所有している	+++	++
移動して満足感が増した	+++	0
介護をしてくれる人がいる	++	++
移動前に住居を所有していた	++	+
病気数が少ない	0	++
病気をもっていない	0	+
新市街部に住んでいる	0	+
同居者がいる	(+)	0
移動前に同居者がいた	(+)	0
生活環境のため移動	0	(+)
自己収入がある	0	(+)

++++ 0.3 ~
 +++ 0.2~0.3未満
 ++ 0.12~0.2未満
 + 1%有意差あり~0.12未満
 (+) 5%有意差あり
 0 有意差なし

図表39 満足感の有無と相関度の高い項目の地区間の比較 —江戸川区と横浜市—

<旧市街部の場合>

項目	単相関	
満足感有無	1.0000	**
孤独感有無	0.4007	**
不安感有無	0.3000	**
健康良否	0.2892	**
健康状態M2	0.2541	**
不安感の前後比較	0.2476	**
介護者有無M	0.2011	**
孤独感の前後比較	0.1840	**
前住居形態	0.1478	**
満足感の前後比較	0.1447	**
現同居者有無	0.1319	**
現住居形態	0.1236	**
病気数	0.1078	**
配偶者有無	0.0665	
自己収入有無	0.0601	
就業有無	0.0561	
住宅理由	0.0361	
生活環境理由	0.0279	
前同居者有無	0.0177	
年齢階層	0.0001	
転入/市内	-0.0010	
年齢(前後)	-0.0042	
現通院	-0.0157	
健康理由	-0.0311	
仕送等有無	-0.0345	
家族理由	-0.0379	
前通院	-0.0442	
高齢化率	-0.0468	
性別	-0.0747	
仕事理由	-0.0748	
病気有無	-0.0944	**
高齢人口当床数	-0.1029	**
地域	-0.1044	**
人口当床数	-0.1092	**

<中間部の場合>

項目	単相関	
満足感有無	1.0000	**
孤独感有無	0.3953	**
不安感の前後比較	0.3026	**
不安感有無	0.2949	**
健康状態M2	0.2696	**
健康良否	0.2447	**
孤独感の前後比較	0.2146	**
介護者有無M	0.1725	**
病気数	0.1327	**
満足感の前後比較	0.1120	**
現住居形態	0.1099	**
自己収入有無	0.0577	
配偶者有無	0.0571	
転入/市内	0.0534	
就業有無	0.0506	
性別	0.0472	
前住居形態	0.0269	
生活環境理由	0.0263	
年齢階層	0.0256	
年齢(前後)	0.0221	
現同居者有無	0.0183	
仕事理由	0.0143	
仕送等有無	0.0076	
家族理由	-0.0002	
前通院	-0.0152	
高齢人口当床数	-0.0368	
住宅理由	-0.0515	
健康理由	-0.0617	
人口当床数	-0.0650	
現通院	-0.0714	
病気有無	-0.0964	*
前同居者有無	-0.1150	**
地域	-0.1668	**
高齢化率	-0.1883	**

<新市街部の場合>

項目	単相関	
満足感有無	1.0000	**
孤独感有無	0.3792	**
不安感有無	0.2990	**
不安感の前後比較	0.2473	**
健康状態M2	0.2333	**
孤独感の前後比較	0.2302	**
健康良否	0.2075	**
満足感の前後比較	0.1213	**
現住居形態	0.1183	**
病気数	0.1098	**
介護者有無M	0.1044	**
前住居形態	0.0738	*
自己収入有無	0.0703	
配偶者有無	0.0525	
現同居者有無	0.0457	
仕事理由	0.0408	
性別	0.0314	
転入/市内	0.0299	
生活環境理由	0.0265	
就業有無	0.0089	
前同居者有無	-0.0056	
健康理由	-0.0082	
年齢(前後)	-0.0083	
仕送等有無	-0.0084	
現通院	-0.0275	
家族理由	-0.0291	
年齢階層	-0.0318	
前通院	-0.0715	
住宅理由	-0.0755	*
高齢化率	-0.0817	*
病気有無	-0.0953	*
人口当床数	-0.0958	**
高齢人口当床数	-0.1049	**
地域	-0.1605	**

注) 無相関の検定 *:危険率5%, **:危険率1%

注) 江戸川区については、横浜市の調査対象者と合わせて、転出者を除外した数値を分析対象とした。

図表40 地区別に見られる日常生活に満足している人の傾向（相対的傾向）

地 区	旧市街部	中間部	新市街部
孤独感を感じない	++++	+++	+++
不安感を感じない	+++	+++	+++
健康状態は良好である	+++	+++	+++
移動して不安感が減少した	++	+++	++
移動して孤独感が減少した	++	++	++
介護をしてくれる人がいる	++	++	+
横浜市に住んでいる	+	++	++
高齢化率が高い地域である	0	++	(+)
移動して満足感が増した	+	+	+
住居を所有している	+	+	+
病気数が少ない	+	+	+
高齢者人口当たりベッド数の多い地域である	+	0	+
人口当たりベッド数の多い地域である	+	0	+
病気をもっていない	+	(+)	(+)
移動前に住居を所有していた	+	0	(+)
同居者がいる	+	0	0
移動前に同居者がいた	0	+	0
移動は住宅事情のためではない	0	0	(+)

++++ 0.4 ~
 +++ 0.25~0.4未満
 ++ 0.15~0.25未満
 + 1%有意差あり~0.15未満
 (+) 5%有意差あり
 0 有意差なし

図表41 地区別の特徴 -主要項目の各カテゴリの割合- (江戸川区+横浜市)

カテゴリ	旧市街部		中間部		新市街部	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
性別:男	332	40.1%	273	40.1%	351	41.7%
性別:女	495	59.9%	407	59.9%	490	58.3%
年齢:前期	495	61.3%	387	59.4%	546	67.0%
年齢:後期	313	38.7%	265	40.6%	269	33.0%
配偶者有	343	42.9%	335	49.9%	437	53.0%
配偶者無	457	57.1%	336	50.1%	387	47.0%
同居者有	550	67.6%	521	78.6%	642	78.4%
同居者無	264	32.4%	142	21.4%	177	21.6%
就業有	118	16.2%	80	13.2%	127	16.5%
就業無	612	83.8%	525	86.8%	641	83.5%
健康良	539	67.1%	407	63.9%	545	69.0%
健康否	264	32.9%	230	36.1%	245	31.0%
病気有	577	76.5%	471	76.7%	596	77.4%
病気無	177	23.5%	143	23.3%	174	22.6%
満足感有	477	69.7%	434	73.2%	574	77.2%
満足感無	207	30.3%	159	26.8%	170	22.8%
孤独感無	522	77.2%	474	80.9%	598	80.6%
孤独感有	154	22.8%	112	19.1%	144	19.4%
不安感無	293	42.0%	289	47.8%	363	47.5%
不安感有	404	58.0%	316	52.2%	401	52.5%